



ピンクシャツデー (YMCAしろがね幼稚園)

新しい年度をみなさんはどのように迎えられるのでしょうか。入園、入学、入職、また仕事や生活に変化があった人もおられることでしょう。新しい仲間が増え、環境の変化に心落ち着かない年度の始めに、私たちが人と関わろうとすることをどのように捉えるのか、「人材育成」という言葉を通して、私たちの「人間観」について考えてみましょう。

教育の目標に「人材の育成」という考え方が出てきたのはそれほど古くはありません。高度経済成長期を経て、「豊かな人間性」や創造性、コミュニケーション能力などとセットで用いられるようになりました。しかし、人を「材」として見ることの違和感から、最近では「人材」という字を当てる場合もあるようです。表面的な字面だけでなく、「人」が「育まれる」ということをどのように考え、何をねがうのか、その本質を問うべきでしょう。

「材」という漢字のつくりの部分である「才」は、もともと象形文字で川をせき止める堰を表した古代文字に由来するそうです。それが「木」と組み合わせ、良質の原料、ひいては「役に立つ才能や能力をもつ人」の意で「人材」が用いられるようになりました。「専門人材」「外部人材」「シルバー人材」「地域の人材」「グローバル人材」…と、誰にとって何のために役立つかという視点に立ち、それらを育てるという表現が多用されます。

映画『幸せへのまわり道』(原題「A Beautiful Day in the Neighborhood」)のモデルとなった米国の子ども向けテレビ番組の司会者フレッド・ロジャースの語録にこんな言葉があります。「I don't think anyone can grow unless he's loved exactly as he is now, appreciated for what he is rather than what he will be.」(誰だって今の自分が愛されることなしに成長することはできないんだよ。子どもの将来のためにではなく、その子の今の姿を大切にすべきなんだ。:筆者訳)

「未来を担う子どものために」といった表現がありますが、子どもは未来を担うために生きるのではなく、今、私たちと共に生きている主

体としての人間です。子どももユースも、高齢の人も障がいをもつ人も、そして多文化な背景や外国にルーツをもつ人も、国や組織に設定された「目的」という将来のために存在するものではありません。その一人ひとりが価値あるいのちとして、「いま」の「わたし」が考えること、選ぶこと、行うことが大事にされ、それらをわかち合うことが、YMCAの学びと育ちのあり様です。このことが曲げられ、面子のため/競争のため/支配と管理のため/戦争のため…に「人材」を生産しようとするとき、私たちは平和といのちへの道を見失うのだと思います。



大阪YMCA会長  
いなか にき  
**岩坂 二規**

## ■大阪YMCAの使命

大阪YMCAは、聖書に示されたイエス・キリストの愛と奉仕の生き方に学び、YMCAの世界的な運動に連なり、希望を持って、共に生きる社会の実現をめざします。

- ボランティア精神をはぐくみ、互いに協力し、明るくあたたかい地域社会の形成に努めます。
- すべての世代の人びとが、出会いと生きがいを見いだすための、生涯にわたる気づきと学びの活動を展開します。

- 未来を築く力強い子どもたちを、家庭、地域社会と共に育てます。
- 生命を尊重する心を養い、自然と人間が調和する働きをすすめます。
- 世界の人びとと力を合わせ、環境、人権、貧困の課題に取り組み、平和で公正な世界をめざします。

## ユース事業部(公益財団法人) ～気持ちに寄り添う～

ウエルネス事業 なみき さとこ  
並木 聡子

4月になると、新しいことを始めたり何かしようとする気持ちが増えますよね。

今回は、大阪南YMCAのプログラムをご紹介します。大阪南YMCAは天王寺駅から徒歩5分ほど歩いたところにあります。水泳・体育・フットサル・バスケットボールと様々なスポーツを行っています。未就園の2歳児から成人まで幅広い年齢の方がおられ、中には今年、100歳を迎える方も元気に通われています。

4月になると聞こえてくるのは、子どもたちの泣き声。保護者と離れるのが不安になったり、水泳クラスではまだ水が怖くてプールに入りたくないという子どもがたくさんいます。



ウエルネス事業 HP

そんな時、私たちリーダー(指導者)は、玩具を使ったり手遊びをしたり、いろいろな遊びをしながら気持ちを切り替えようとしています。しかし一番大切にしていることは、子どもたちの「嫌だ」という気持ちに同意することです。

「嫌だ」と言われたら、「嫌だねえ」「プールに入りたくない」と言われたら、「プールに入りたくないねえ」と応えます。子どもたちの不安な気持ちに寄り添うと、わかってもらえたと安心して自分でお着替えを始める子どもがたくさんいます。

新しい挑戦は子どもたちも保護者の方も不安がつきものですが、リーダーたちがその気持ちに寄り添います。大きな一歩を踏み出して、新年度をスタートしましょう！

## ユース事業部(学校法人) ～「関わる学校」を目指して～

YMCA学院高等学校 校長 かじた ちゆみ  
鍛冶田 千文

### 新入生の志望理由

この春、YMCA学院高等学校には170人以上の新入生が入学してきます。入試時、受験生たちに志望理由を聞くと、「学び直しをしたいから」や「先生が優しいから」「生徒と先生の関係がいい雰囲気」などの声が多くありました。私にはそれらの返答が、「勉強しなかったのに(なんらかの理由で)勉強ができなかった」「先生との関係がしんどかった」と聞こえ、中学生の悲痛な、そして大切な声だと感じました。「なんとか高校には行きたい」と本校に希望を託している受験生を前にしていると「いま学校教育の在り方が問われている、学校はどんな環境を創ればいいのか？」と考えさせられます。



2022年度入学礼拝/午前・午後2部に分かれて実施

### 高卒が絶対の価値観に縛られて

本校の生徒のほとんどに不登校経験があり、新入生の40%は起立性調節障害です。これまで高校卒業は当然という社会にあって、その価値観に縛られ、苦しむ子どもたちを多く見てきました。高校進学率99%の現状から、高校が義務教育になれば、「誰もが高卒」になれて、子どもたちのあり様も、学校の在り方ももっと自由な広がりを見せることができると思わずにおれません。近年では不登校特例校という学校ができ始め、新しい学びの形が模索されています。学びたい場所で学べ、子どもたちの知的欲求や好奇心、興味などを引き出す…そのために子どもたちの声を聴くことが大切だと切に感じています。

### 「関わる学校」を目指す

2021年度卒業生に行ったアンケート\*では、「入学して全体的に満足していた」63.2%、ある程度そう思う36.8%、あまり思わない・思わない0%「入学する前と後では自分は変わったと思う」64.9%、ある程度そう思う28.1%、あまり思わない・思わない7%「自分にあった進路が見つかった」57.9%、ある程度そう思う36.8%、あまり思わない・思わない5.3%となっています。

今春の新入生も卒業時には、このように自分の夢や進路が見つかり、そして誰もが希望をもって生きていく力を蓄えられるように、私たちは「UDL(Universal Design for Learning=学びのユニバーサルデザイン)」「ユースエンパワメント」を特色とした「関わる学校」を目指します。

\*生徒・保護者アンケート(本校HP情報公開)  
<https://www.ymcagakuin.ac.jp/assets/docs/evaluation02.pdf>



## こども園事業部 ～地域子育て子育て支援プログラム紹介～

### 私たち(YMCA)が大切にしている想い

子どもが安心して今日を生き、  
明日を信じて 希望をもつこと。  
それは、自分では知らない力。  
それは喜ばしい信念。  
よいことがきっとある明日の夢を支えたい。

出典:「ともに育つ保育入門」キリスト教保育連盟

### 担当スタッフの声

YMCA松尾台こども園スタッフ

まつもと まみ にしがき あきこ  
松本 麻未 / 西垣 亜紀子

保護者にとっても、ほっとできる癒される空間にしたい。日々、忙しい子育ての中では、周りの景色に目を向ける余裕もなくなる時だってある。だからちょっと花を飾ったり、心が和む音楽をかけたり、リラックスできる心地良い部屋作り(環境)を大切にしています。保護者の安心は子どもたちの安心に繋がっていくからです。

これからも、YMCAで出会う一人ひとりにとって、お互いを認め合いながら、一人ひとりが成長できるかけがえのない時間や場所となり、新しい一年も、子どもたちの笑顔がたくさん溢れることを願っています。

プログラム名	参加対象	活動時間・曜日	主な内容
しろがね子育てサロン	6か月～2歳と保護者	10:00～15:00 月～金	☆あそび場の提供 ☆親子交流
松尾台子育てサロン		10:00～12:00 月・火・金	☆子育て相談・相談会 ☆子育て講演会の実施
子育てサークルCOCO	1歳～2歳と保護者	10:10～11:30 月2～3回	☆ファミリープログラム
しろがねひよこ組	1歳児	10:00～11:30 火・金	★教育・保育活動
松尾台ひよこ組	1歳児と保護者	水	★ファミリープログラム

☆無料 ★有料



こども園 HP



## 大阪YMCAピンクシャツデーの取り組み

### 「いじめ」について考え、誰かと語ることを

大阪YMCA国際専門学校 表現・コミュニケーション学科  
きはら えりこ  
原 恵理子

「いじめ」について改めて考え行動するピンクシャツデー。大阪YMCAでは2月をピンクシャツマンズとし、ピンクの物を身に着けることで、この活動に賛同し、「いじめ」について考え続けることを意思表示しました。また、YMCA学院高校では、ピンクシャツデー特別企画として、LGBTQ～「みんながもつセクシャリティ」と題し、村上まどか先生に講演いただき、高校生や保護者が一緒に考える時間を持つことができました。同じ高校生がいる表現・コミュニケーション学科では3年生が1・2年生へ「いじめ」について考えるワークショップを実施し、「いじめって何?いじり(からかい)って何?」という身近に起こる「いじり」をテーマに『相手の立場』で考えることの大切さを伝えました。



また、大阪YMCA全体の大きな取り組みとして、ピンクシャツ型のメッセージカードにそれぞれの想いを書きました。集まったメッセージの数は2,827枚となり、それぞれの場所に掲示しメッセージを伝えあっています。そして、このカードを身近な人に渡し、書いてもらいながら、「いじめ」について語る活動を推進しました。

ピンクシャツデーの取り組みにご参加いただいた皆さま、協賛いただいた皆さま、ありがとうございました。



阿南市立椿泊小学校で出前授業を実施し、絵本を題材にしながら、一人ひとりが垣根を取り払って多様性を受け入れるにはどんな行動をしたらいいか考える機会を持ちました。

### 大阪YMCAピンクシャツデー



HP



Facebook

## ご寄付に感謝申し上げます

大阪YMCA会員の金岡 重雄様(写真左)より、「YMCA東山荘(静岡県)で開催された日本YMCA大会(2022年11月開催)に出席し、世界を視野にYMCAが大切な働きをしていることが改めてよくわかった。大阪YMCAの活動に役立ててほしい」とご寄付を頂戴しました。



## 2023年度大阪YMCA 年間聖句・年間讃美歌 決定

### 2023年度年間聖句

「賜物を生かして互いに仕えなさい。」

(ペトロの手紙一4章10節：新共同訳)

#### 選考理由:

コロナの世界的な広がり、戦争や紛争が止められない世界に生きる私たちは、一人ひとりの命の価値を過小評価し、無力感に陥りがちです。この聖句は、私の存在が、神からの恵みであり賜物であるということ、そして一人ひとりがその賜物を生かし合うことで、この世界を良くすることができるという希望を与えてくれます。

### 2023年度年間讃美歌

讃美歌21 515番

「きみのたまもの」と

#### 選考理由:

賜物を生かすという年間聖句に通じ合う讃美歌です。キリストの愛と奉仕の生き方に導かれて生きることを促す歌詞は、苦難が多い世の中を力強く歩む道しるべとなり、馴染みやすいメロディは、前向きな気持ちを与えてくれます。

## 会員・賛助会員としてのご協力に感謝申し上げます。

2023年2月度報告(敬称略)

#### 【新規会員】

安川 拓実

#### 【継続会員】

出原 廣太

伊藤 俊彦

遠藤 通寛

中村 勝吾

長谷川 ゆかり

松本 武彦

松本 三枝子

#### 【継続賛助会員】

株式会社イマイチ

株式会社藤木工務店

## インフォメーション

### 大阪YMCA創立記念礼拝のお知らせ

大阪YMCAは1882年6月4日に創立し、会員、ボランティア、メンバー、職員など、皆さまとともに使命実現を目指して歩んでまいりました。創立の志に立ち返り、心新たに未来へと歩みを進めるため、下記の通り創立記念礼拝を開催いたします。皆さまと、祈りと希望を共有するひと時にしたいと願っております。

日時：2023年6月3日(土)10:00~

場所：大阪YMCA会館(大阪市西区土佐堀1-5-6)

### VISION150報告会

創立記念礼拝で、大阪YMCA創立150周年に向けて作成してきた「VISION150」の報告会を行います。約1年半かけて進めてきた大阪YMCAの「VISION150」が間もなく完成します。VISION150が皆さんにとって親しみのあるものとなるよう願っています。掲げたVISIONを皆で実現し、よりよい社会を創りあげていきましょう。

発表予定日：2023年6月3日(土)創立記念礼拝

### 第348回 早天祈祷会

YMCAを愛する人びとによって共に祈る時(毎月第3金曜日予定)が持たれています。YMCAの様々な場で活動されている方々にお話をいただき、人生の歩みを分かちあう恵みの時としています。

日時：2023年4月21日(金)7:30~8:15

奨励：田中 芳文牧師(日本メノナイトプレザレン教団星田チャペル)

場所：大阪YMCA会館 10階チャペル(大阪市西区土佐堀1-5-6)

※朝食会はありません。

※中止の場合は大阪YMCAホームページ「NEWS 新着情報」でお知らせいたします。



大阪YMCA 統括本部 総務

TEL：06-6441-0894

E-mail：info@osakaymca.org

## 大阪YMCAクリスマス献金へのご協力 ありがとうございました。

(敬称略)

有馬 仁士

池田 智信

石田 義博

石橋 彩実

石橋 誠生

伊藤 鉄矢

今井 佑季栄

恵美奈 博光

太田 恭子

岡本設備株式会社

奥西 紗和

尾崎 優明

檜畑 寛治

川岸 清

佐伯 祐一

グローバル推進室

My Y Cafe

佐野 良太

須波 由梨菜

高尾 航佑

武井 和子

武田 桂介

田端 桐子

辻 富晴

堤中 晴美

THET KO KO

鉄谷 明

土佐堀YMCA

チャリティー

ボウリング大会

仲原 成岳

原田 和代

春名 菜那

平松 市多

平峯 美里

馬郡 佳奈

三木 とよ子

南出 和余

森 昭彦

安枝 久司

矢野 由枝

山内 詩波

山口 恭平

吉田 和笑

若林 佑佳

和田 早苗

渡邊 真紀

渡邊 真紀

渡辺 万佐子

大阪YMCAのホームページで  
その他の情報をご覧ください  
ます。

